



Be a gift to the world

# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

〔創立〕1964年3月2日 〔例会日〕毎・金曜日12時30分 〔例会場〕オークラ千葉ホテル  
〔会長〕伊藤 和夫 〔幹事〕石井 慎一 〔会報委員長〕廻 辰一郎  
〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2015-2016年度

## 第2536回



平成28年4月1日(金) 点鐘12:30 《晴れ》

- \* 国家斉唱『君が代』
- \* ロータリーソング『奉仕の理想』
- \* 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

### \*\*\* お客様紹介

本日はいらっしやいませでした。

### \*\*\* 会長挨拶及び報告 伊藤 和夫会長

#### 理事会報告

1. 国際大会における信任状提出について  
青くガバナーエレクトに委ねることに決定。
2. 入会候補者の件について  
三橋哲夫氏⇒承認される。

◇先日の会長エレクト研修セミナーで発表されましたが、次年度のガバナー公式訪問は、10月14日(金)に千葉緑RCと合同で行われます。

◇当クラブ50周年記念事業で50本の桜を都川水の里公園に植樹をしました。その桜を本日の例会終了後に皆で見に行こうと思いましたが、まだ咲いていないようです。今後、新会員さんにも知っていただけるよう、広報委員会で現地視察等工夫していただければと思います。

◇地区に還元され、ロータリーの活動費となるロータリー財団への寄付と米山奨学生を支援する米山記念奨学会への寄付へのご協力を宜しくお願い致します。

### \*\*\* 米山記念奨学会より感謝状伝達

「第7回マルチプル米山功労者」 金親 博榮会員

### \*\*\* 委員会報告

#### 親睦活動委員会より

◇麻雀大会開催のご案内

4月15日(金)、例会終了後に千葉駅近くで開催します。奮ってご参加下さい。(担当:河原 大輔会員)

◇勝浦RCと合同「花見移動例会(タケノコ狩り)」について

4月8日(金)は、千葉駅10:15発 蘇我駅10:30発です。ラフな服装でご参加下さい。(担当:江沢 一男会員)

### \*\*\* 誕生日祝い・結婚記念日祝い

#### 《誕生日お祝い》

今関真人会員・猪野昭夫会員・水田智樹会員  
大塚裕正会員・小野口壽一会員

#### 《結婚記念日お祝い》

小野成子会員・早野友宏会員・木原新二会員  
水田智樹会員・大塚裕正会員

### \*\*\* ニコニコボックス報告

#### 《伊藤 和夫会長・石井 慎一幹事》

4月となり、世の中は新年度ですが、ロータリーは7月からが新年度です。私たちも残すところあと3ヶ月、あらためてよろしく願いいたします。

本日のニコニコボックス	2,000 円	累計	179,000 円
金の箱	973 円	累計	16,451 円

### \*\*\* 出席報告 (会員数53名)

出席者数37	欠席者数16	ピンター 0	修正出席率	次回にて
--------	--------	--------	-------	------

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#)にご利用下さい。

千葉RC	月	5/2	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	4/12.4/19	センシティブ「東天紅」
千葉幕張RC	火	4/26	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	4/20	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	5/12	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	4/28	京成ホテルミラマーレ

## 《会員ミニ卓話》

### 【橋口 徹会員】



私は終戦後の生まれでして、あと何年生かされるか、何年人生を楽しめるか、それがわからないです。

そういう意味で今、私は身の回りを整理しています。自分にとっては宝物でも、子供にとってはゴミですから、自分で処理したほうが良いと思います。

一生懸命、整理をしている中で、おもしろいものを見つけました。戦前の方は苦労されて長生きされています。丈夫で元気です。ところが戦後の人間は、高度成長のおかげでいろんなものを暴飲暴食して体が衰えています。

ボケない五箇条 (過去に旅行で買ったものです。)

1. 仲間がいて気持ちの若い人
2. 人の世話を良くし、感謝のできる人
3. 物をよく読み、よく書く人
4. よく笑い、感動を忘れない人
5. 趣味の楽しみをもち、旅の好きな人

このような方は、ボケないそうです。

ロータリアンの皆さんはボケる暇はなく、仕事とロータリーとやってるんで、これは関係ないと思いますね。

それからもうひとつ、京都の旅行先で買ったものです。

人生は70歳より。70歳にてお迎えあるときは「今は留守」と言え、80歳にてお迎えあるときは「まだまだ早い」と言え、90歳にてお迎えあるときは「そう急がずともよい」と言え、100歳にてお迎えあるときは「時期をみてこちらからぼつぼつ行く」と言え、というふうに書いてあります。これは京都のお坊さんが書いたものを私が若いころに買って、持っていたんです。

そして、いちばん言いたいのは、青春という詩です。いま、30代、40代の方は、60歳なんて年寄りだと思ってしまう。ところが、自分が60歳後半になりまして、来年5月には68歳になります。そうなってくると、心はいつまでも若い、でも肉体が言うことをきかない、これが人生なんです。そういう時に、こういう詩に出会いました。

青春、青春とは人生のある期間でなく、心の持ち方という。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、豊かな想像力、燃える情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。青春とは、臆病を退ける勇気、安きに着く気持ちを振り捨てる冒険心を意味する。ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。年を重ねるだけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。歳月は皮膚にしわを増すが、情熱を失えば心はしぼむ。苦悩・恐怖・失望より気力は地に這い精神は芥になる。60歳であろうと16歳であろうと人の胸には驚異に魅かれる心、幼児のような未知への探究心、人生への興味の歓喜がある。君にも吾にも見えざる駆通がある。人から神から美・希望・よろこび・勇気・力の靈感を受け

る限り君は若い。靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ悲嘆の水にとざされるとき20歳であろうと人は老いる。頭を高く上げ希望の波をとらえる限り80歳であろうと人は青春にして已む。アメリカのサムエル・ウルマンが書いた詩です。このことについて、2014年3月18日の天声人語で書いてありました。心のポケットにしまっておいた詩句は、人はときおり取り出して味わい直す、そうした一遍に米国の詩人ウルマンの「青春」がある。神奈川県大和市がさきごろ、60歳を高齢者とは言わないと宣言しました。そして広報や案内にも、69歳までは高齢者と表記せず、と書いてあります。豊かな知識と経験は市の宝、はつらつと活躍していただきたいと書いてありました。

お互い年は取っても、気持ちは若く持って、いつまでも青春で過ごしたい、それが私の気持ちです。

### 【松尾 博之会員】



仕事内容はビルメンテナンスということで、ペストコントロールです。ペストというのは有害生物の総称として使われておりますが、有害生物の制御・防除が約8割、飲料水、排水の水質検査、大気測定、騒音測定等が2割。

最近では、鳥獣関係(鳥、アライグマ、ハクビシン)の防除事例が増えてきております。

出身校は東京都立葛西南高等学校卒業、その後、デザイン系の専門学校に行き、広告系の会社に就職をして、今に至っています。趣味はまず仕事、ということにしてください。それから次に、車ですね。趣味で乗っている車は、ポルシェの911ターボという20年前の空冷エンジンの古いポルシェに乗っております。私が購入した時は大した額ではなかったんですが、一年半くらい前から世界的に値段が高騰して3倍近い値段がついて、趣味で乗っていますので売ることを考えずに乗りつぶそうと思っております。

それから、25歳くらいのときに居合をかじりまして、当時の会社の上司の父親が警視庁に勤めておられて居合の先生だったものですから、ちょっと通っておりました。10年くらい前に、またやりたくなくて、日本刀の真剣が欲しくて、日本刀を購入しました。今持っているのは、現代の刀工「竹花繁久」という刀工であった、刃渡り二尺四寸七分、約75センチくらいの日本刀です。日本刀といいますが、古刀、新刀、新々刀、現代刀とありまして、古刀は江戸時代以前の南北朝、戦国期くらいの刀、新刀というのは江戸時代入ってから江戸前期中期まで、江戸後期～明治前期が新々刀、と分けられております。時代によって刀のかたちも特徴があります。南北朝時代の刀は非常に切っ先が長い大きな包丁のようなかたち、江戸中期になると刀はほぼ飾りになり、見栄えがいい、長さも二尺二寸から三寸くらいがメインになってきて、江戸末期・幕末になるとまた剛刀が流行り出して、特に土佐の藩士は本来持つてはいけない三尺三寸くらいの反りの全然ない直刀が流行っておりました。

最近楽しかったエピソードとしては、私は毎日が楽し

いので、いつも楽しいです。怒っていることというわけではないのですが、ひとつありまして、仕事の関係上、みなさんご存知の通り、一昨年、国内でデング熱が大流行して、去年は国内ではなかったのですが、輸入症例は一昨年よりも多かったんです。私は千葉県のこの業界の協会長をやっておりますので、去年は千葉県ですと、公園の蚊のサンプリング調査を行いまして、千葉市は私どもが調査をしました。捕獲してウイルスを保有しているか検査をしてやったんですが、今年もとりあえずまたやるということで、千葉県と千葉市で感染症対策会議というのがありまして、私も出席しているんですが、デング熱、新しくジカ熱というのが出てきておりまして、ジカ熱ももう今年で輸入症例が7例あるんですね。感染力もデング熱とほぼ同じということで、感染症第4類に指定されました。これが人にうつると小頭症の子供が生まれたりとかで、ジカウイルスの場合は発症しづらいらしいですね。日本ではヒトスジシマカという蚊が媒介します。非常に感染しやすい状況が出てきて、非常に恐ろしいと思います。それで、2月に県、3月に千葉市の会議に出席したのですが、法律では病気が発生した時に成虫対策を行うと決まっています。例えば、東京都は区ごとに人が多く集まる公園等で調査とともに、ウスイマスとか公園内にいっぱいあるんですが、そこが発生源となっていて、そこに幼虫に対するホルモン溶剤(幼虫を成虫にさせない薬)を定期的に投与しながら濃度測定をしているんです。私もその会議で「平常時であっても幼虫対策はしないとダメだ」と言って、衛生研究所の先生であるとか、各市の公園管理課であるとか、疾病対策課だとかそういう人たちもうなずいてはくれるんです。しかし、あとで聞くと、予算がつかないなどと言って、あんまり積極的に動かないんです。それを私は怒っているといいますか、積極的にやらないとまた大発生した時に絶対困るぞ、と思っています。

去年、私どもでサンプリング調査をしたのですが、千葉公園と稲毛の公園、結構幼虫も成虫もいます。ヒトスジシマカは大きい池とか川とかでは発生せず、小さい水域で発生します。庭の植木の受け皿とか水が溜まっているところに、すぐ産卵して1週間で羽化してしまいますので、非常に恐ろしいです。家の中には入ってこない、やぶ蚊といわれる黒と白の縞々の蚊ですが、なるべくみなさん外出の際は、ディート剤という忌避剤が売られていますので、それを絶対購入して、来週の花見も楽しんでもらいたいと思います。

ぜひともみなさん気を付けて、庭やベランダにはなるべく水が溜まるようなものは出さないように、水が溜まったらすぐに捨てるように心がけて、デング熱等に気を付けてください。

#### 第2537回例会

〈花見移動例会(タケノコ狩り)〉

勝浦RC・千葉南RC合同例会

日時⇒ 平成28年4月8日(金) 点鐘12:30

場所⇒ 勝浦・大多喜方面

#### ロータリー米山記念奨学会寄付・

#### ロータリー財団寄付について

(金親 博榮会員より)

千葉南ロータリークラブ独自の方法で、米山記念奨学会とロータリー財団、それぞれに寄付を行うという「ロツテリアンズ」についてご説明いたします。

この方法は、故越部平八郎元会員が始められました。lottery(ロツテリー:くじ引き・抽選) + Rotarians(ロータリアンズ)を合わせたもので、誰もが、容易にロータリーの奉仕活動に参画するために作られたものです。

少ない額の寄付金を積み重ね、数多くのメンバーが協力して、一定のまとまった額になった時点で抽選を行い、当選者を決め、ポール・ハリスフェローや米山功労者となります。

現在は、抽選は行わず、それぞれの方に例会ごとにご持参いただいた寄付金を、米山功労者は100,000円単位で、ロータリー財団は1,000ドル単位で集まった金額を寄付しております。

**米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する事業「米山募金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。この事業は、わずか5年の間に日本全国のロータリークラブの共同事業へと発展し、1967年には、文部省(当時)を主務官庁とする「(財)ロータリー米山記念奨学会」が設立される運びとなりました。現在、50年以上の歴史を持ち、RIから認証を受けた日本のロータリー独自の多地区合同奉仕活動(手続要覧33および93頁)です。現在も、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」という思いを込めて運営されています。**

(ロータリー米山記念奨学会史より)

**ロータリー財団は、皆さまからの寄付を、世界中のひとへの奉仕に役立てています。時間と資金、そして職業人としての経験と知識を生かして奉仕活動をするロータリアンの世界的ネットワークを通じて、寄付は、ポリオの撲滅や平和の推進といったロータリーの優先活動のために有効に活用されています。また、財団の補助金は、ロータリアンが貧困、識字、飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能とします。徹底した資金管理、慈善団体としての高い評価、独自の資金モデルは、ロータリー財団が皆さまのご寄付を大切にしていることを物語っています。**

(MY ROTARYより)

<会報当番: 酒井 秀大会員>